

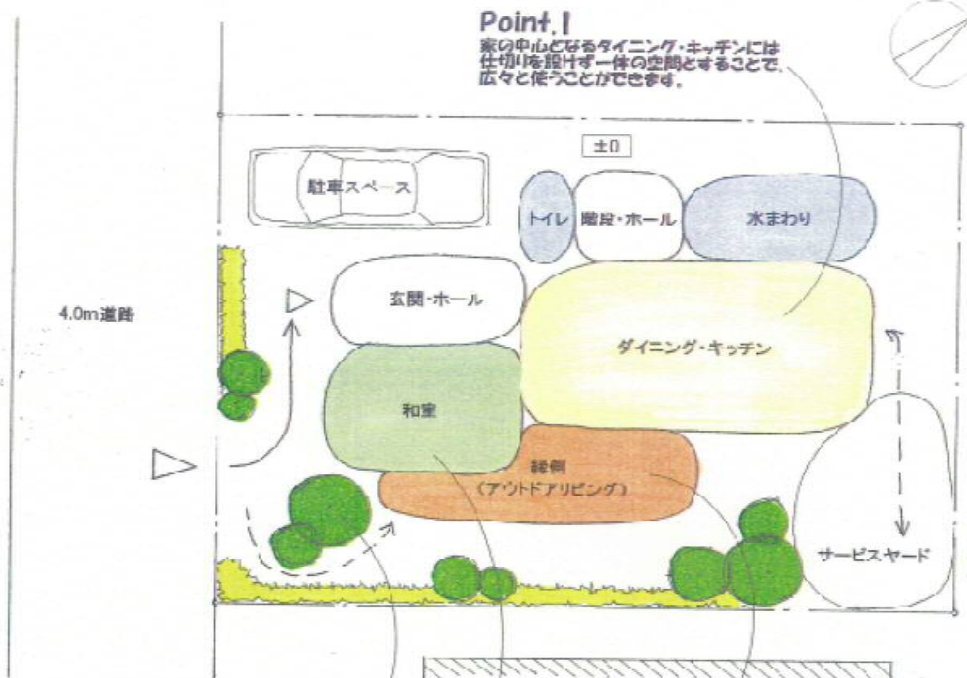
「大テーブルに集う家」



「大テーブルに集う家」

Concept

昔から日本の団らんの中心は食卓でした。そして今、仕事を持つ奥様にとって家いる時間の大半を過ごすのはキッチンです。その食卓とキッチンを一体的な大テーブルにすることにより、家族みんながひとつの場所に集まり、触れ合うことのできる。そのような住まいづくりがこの家のテーマです。



Point.1
家の中心となるダイニング・キッチンには仕切りを設けず一体の空間とすることで、広々と使うことができます。

4.0m道路

エントランス前のシンボルツリーは奥への目隠しを兼ねます。

Point.3

ダイニングに隣接和室は、書斎はDKと一体の空間として、必要時には建具を開くことで、客間としても使うことができます。

Point.2

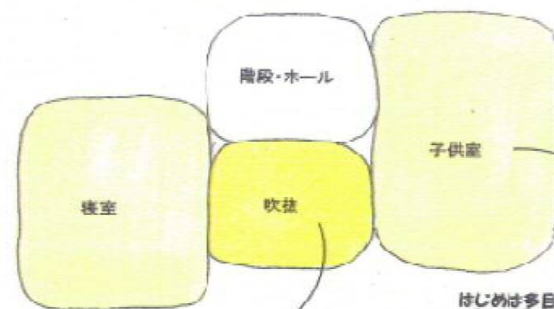
ダイニング・和室前には、広い縁側を設け、アウトドアリビングとしても使い回しいただけます。

隣家(2階建)



Point.6

寝室と吹抜は建具で仕切ることにより、開ける・閉じるの使い分けを可能にします。

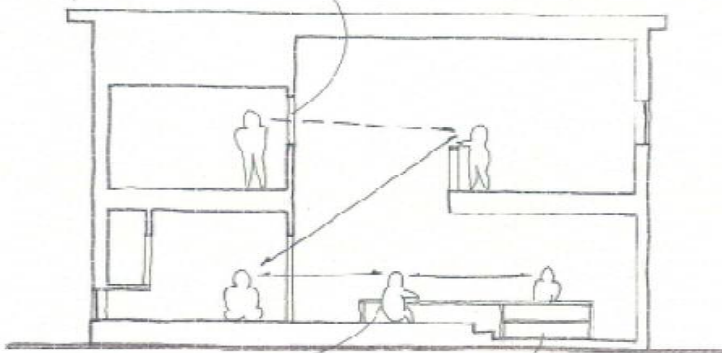


Point.5

はじめは多目的に使うことができるように、1つの大きな空間にしていき、子供の成長に応じて仕切ります。

Point.4

中央に設けた吹抜を通して、どこにいてもお互いの気配を感じることができます。



Point.8

食卓は折り込み式の座席にします。椅子とは違って、座る場所を固定しないので、好きなところに座ることができますし、大人数のパーティーなどにも対応できます。

Point.7

キッチンで立ち仕事をしているときにも、座っている人と目の高さが合うように、キッチンの床を40cm程度下げます。同じ目線で話ができるので、食事の支度をしながらでも、会話を楽しんでいます。

□家族構成
30代後半の共働きのご夫妻
女の子(10才)
男の子(8才)

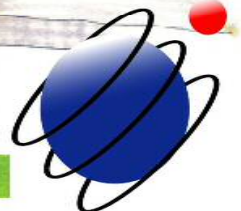


miraiテクノハウス



みんなが一緒に過ごせる大テーブル

ダイニングに続く隣側は、アウトドアリビング

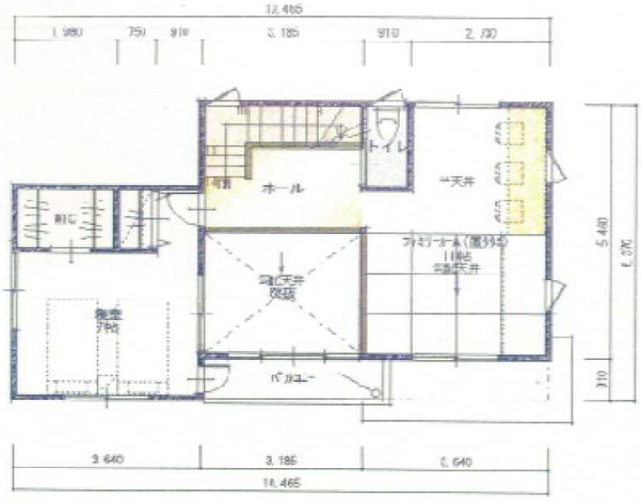


miraiテクノハウス

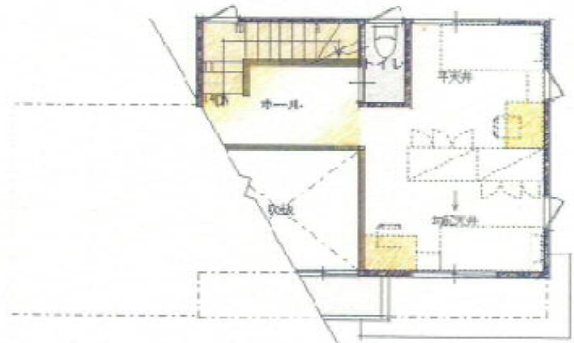


階	面積	㎡(坪)	第1種低層住居専用地域
1階	床面積	53.82 (16.24)	法27条地域
2階	床面積	45.13 (13.32)	
	延床面積	98.95 (29.56)	
	建築面積	56.73 (17.12)	
	敷地面積	161.28 (48.37)	
	小規模面積	00.00 (0.0)	
	建築率	37.50% < 60%	
	容積率	65.41% < 80%	

1F PLAN



〈将来間仕切プラン〉



2F PLAN



みらいテクノハウス



South Elevation



East Elevation

